

西日本エンジンシステム研究会
2022年 夏季セミナー 議事録

開催日：2022年9月23日（金）および9月26日（月）

夏季セミナーはZoom Webinarを用いて開催した。

12件の発表はすべて学生によるものであり、発表10分、質疑応答10分を基本に開催した。ただし、質疑応答が活発な発表についてはその時間を超過しても、質疑を継続した。

なお、第1日目のセッション終了後には、Zoom meetingにおいて運営委員会を開催した。

実施概要ならびにプログラムは以下のとおりである。

第1日 9月23日（金） 参加者数 66名

10：20～10：25 開会挨拶 主査 河原伸幸教授（岡山大学）より開会の挨拶があった。

10：25～11：45 セッション1

座長 八房 智顯（広島工大）

1. コモンレール式インジェクタが形成する燃料噴霧の粒径・流速計測 井口 雅文（岡山大学）
2. 等方性乱流場でのメタン-水素混合気の着火特性に関する実験的研究 岸浦 謙介（愛媛大学）
3. スワール流中でのメタン-水素混合気の燃焼特性に関する実験的研究 高良 政宗（愛媛大学）
4. コンロッドの肉抜き部仕様がディーゼルエンジンの振動伝達・減衰特性に与える影響 中川 駿（山口大学）

11：45～13：00 休憩

13：00～14：00 特別講演

司会 小橋 好充（岡山大）

「40年にわたるエンジン燃焼研究の思い出」

富田 栄二 先生

中国職業能力開発大学校

岡山大学名誉教授

14：00～14：10 休憩

14：10～15：10 セッション2

座長 新城 淳史（島根大）

5. Livengood-Wu 積分による自己着火時期予測における急激な圧縮が及ぼす影響の解析的研究 佐々木 駆（広島工業大学）
6. 軽油着火式二元燃料ガスエンジンにおけるPREMIER燃焼-EGRがエンドガス部自着火に及ぼす影響- 岸本 憲悟（岡山大学）
7. 当量比分布をつけた予混合気のエンドガス自着火過程における圧力波特性 飯泉 孝太（広島工業大学）

15：20～16：00 運営委員会

第2日 9月26日(月) 参加者数 63名

10:40~11:20 セッション3

座長 名田 譲 (徳島大)

8. ノズル内キャビテーションを考慮したディーゼル噴霧のLES解析 島 嘉輝 (岡山大学)
9. 二液滴・三液滴干渉がランダム分散液滴群の燃え広がりを与える影響の二次元パーコレーションモデルによる調査 原 侑花 (山口大学)

11:20~12:40 休憩

12:40~13:40 セッション4

座長 尾形 陽一 (広島大)

10. 仮定PDF法における平均反応速度項の機械学習を用いた計算手法 中西 一貴 (徳島大学)
11. 副室火花点火ガスエンジンにおける着火特性 -副室ジェット点火のLES解析- 地内 秀太 (岡山大学)
12. 少量パイロット噴射による副室式ディーゼル機関の燃費低減 後藤 優太 (徳島大学)

13:40~13:45 閉会挨拶 主査 河原伸幸教授 (岡山大学) より閉会の挨拶があった。